

質 問 順 位	1	質 問 者	寄 谷 猛 男 議 員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
1. 市長の基本姿勢	1. 滝川駅周辺整備について	1. JR 滝川駅周辺地区再生整備基本計画の中間報告がなされた。ホールは多目的対応施設として可動式の座席を想定している。しかし、文化活動団体や市民間では意見が一致しているとは言い難く、また、コストや利用頻度、使い勝手等からの検討が中心になっている。文化芸術の振興という観点から施設の在り方を検討する必要があるのではないか。多目的機能を重視したことで、ホールが「帯に短し襷に長し」で中途半端な施設になると思われるが、市の考えを伺う。		
		2. 演劇や映画などの用途で使い勝手がいいのは200人規模の小ホールである。基本計画にある多目的室に可動式の座席を導入し小ホールとしても使える施設とすることについて、市の考えを伺う。		
	2. 地域公共交通について	1. 江部乙地区には、スーパーマーケットやドラッグストアはないが、日常生活を支えるコンビニや病院がある。問題は交通手段の確保である。江部乙地区の住民が江部乙地区内でタクシーを利用する場合、江部乙地区にタクシー営業所がないため、滝川市街からの配車となるが、タクシー会社は配車コストが高くつく。江部乙地区内でのタクシー利用に対する補助金など、江部乙地区の住民がタクシーを利用しやすい環境を整備する必要があると考えるが、市の考えを伺う。		
2. 市民生活行政	1. アダプトプログラム（たきかわまちびか協働隊）について	1. 市内の道路には、花が植えられ雑草の生えていないところがある一方、雑草が伸び放題の道路もある。道路の清掃・美化が行き届いた清潔で美しい生活環境は、心地よく、地域や市全体の雰囲気明るくする。きれいな街づくりをめざすアダプトプログラム（たきかわまちびか協働隊）の取り組みについて伺う。		

質 問 順 位	1	質 問 者	寄 谷 猛 男 議 員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
3. 建設行政	1. 滝川市街路樹適正化計画について	1. 街路樹適正化の基本方針において、街路樹のある環境を市民と協働で守っていくとしている。具体的な取り組みについて伺う。		
4. 産業振興行政	1. 農産物加工施設について	1. 農業は滝川の基幹産業であり、多様な農産物が生産されている。農産物に付加価値をつけることは、収益の向上、新たな雇用を生むことにつながる。しかし、小規模事業者や新規事業者が設備投資を行うのは容易ではない。道の駅たきかわなどにある加工施設はそのような事業者にとって頼みの綱である。生産者の声を聴き、加工施設を増設・更新していくべきと考えるが、市の考えを伺う。		
5. 教育行政	1. AI ドリルの取り組み状況について	1. 児童生徒一人ひとりの理解度に応じた問題を出題できるとして「AI ドリル」が導入された。AI ドリルの取り組み状況について伺う。		